

# 委員会活動方針 ならびに実施計画

## ＜クラブ奉仕委員会＞

委員長 市平 一

### 活動方針

クラブ奉仕各委員会の活動方針、実施計画を尊重し、各委員会が円滑に活動できるようにし、また委員会相互の連携を良くしクラブの活性化に努める。

### 実施計画

- ・クラブ奉仕部門委員長会議を前期・後期に各1回行なう。
- ・各委員会が十分活動できるようにフォローする。

## ＜職業分類・会員選考・会員増強委員会＞

委員長 奥野 眞一  
副委員長 今野 利雄

### 活動方針

「会員増強はクラブの生命線・運命線であり、増強できないクラブは衰退し、やがて滅亡する。」ということを全会員が肝に銘じて、積極的に増強活動を行う。

### 実施計画

- ①職業分類／分類表を全会員に配り、当クラブの現況を知らせる。
- ②会員選考／奉仕精神に溢れ、財政的義務を果たし、例会に規則正しく出席できるかどうか推薦者と十分協議し、当クラブの推薦基準に沿って選考する。
- ③会員増強／若い活力ある入会者の推薦を全会員にお願いする。女性会員の入会に積極的に取り組む。クラブの円滑化を図り退会防止に努める。

## ＜ロータリー情報・IT委員会＞

委員長 中野 均  
副委員長 北野 喜三

### 活動方針

ロータリーに関する情報を収集し適切な手段で会員に伝え、理解を深める事とする。

### 実施計画

- ・大型インフォーマルミーティングを年度初めの会員親睦会時に実施する。
- ・少人数によるインフォーマルミーティングを下半期に実施する。
- ・インフォメーションにて情報の共有を図る。
- ・新入会員予定者には、その都度、適切なインフォメーションを行う。
- ・新年度、ホームページについて必要の都度、更新する。

## ＜出席委員会＞

委員長 吉村登志子  
副委員長 阪上 健

### 活動方針

例会に出席することは最大の義務であることをクラブ会員間で再確認すると共に、出席率向上に努める。

### 実施計画

- ・毎例会時に出席報告を行う。
- ・欠席者にメッセージを勧める。
- ・皆出席者に表彰と記念品を贈呈する。
- ・IM や各種クラブ奉仕活動への参加を呼びかける。

## ＜記録会報委員会＞

委員長 藤田 隆生  
副委員長 佐々木伸二

## 活動方針

例会内容及び重要なクラブの情報を正確に伝達し、ロータリーの理解やクラブの活性、会員の親睦を深めるツールとなるべく、正確で見やすく、読みやすい紙面作りに努めます。

## 実施計画

- ・ファイルの形状は週報及び例会資料が管理、保存しやすいものを検討します。
- ・週報担当者は当番制とし、欠席時は事前に次週担当委員に連絡して交替しあって作成に支障のないようにする。
- ・会員の発表及び発言の内容の正確さを期する為、必ず原稿の提出をお願いする。

## <親睦活動委員会>

委員長 芝山 秀樹  
副委員長 阪上 健

## 活動方針

ロータリーを通じて会員の融和を図り、親睦活動の重要性を認識し、会員および家族を含めた交流を密にして、健全なる楽しい活動を進めます。

## 実施計画

- ①毎月初めの例会にて諸々のお祝いを行なう。
- ②新入会員の歓迎会を随時行なう。
- ③他クラブのからのお客様を丁重に迎える。
- ④7月12日(土)に会員親睦会を行なう。
- ⑤クリスマス家族会を12月13日(土)にホテル・アゴーラリージェンシー堺にて実施する。
- ⑥4～6月に春の家族親睦会を実施。
- ⑦その他、親睦活動に必要と認められる活動を実施。

## <雑誌広報委員会>

委員長 咲山 旭  
副委員長 江口 祇董

## 活動方針

週報、ロータリーの友誌を通して、クラブ、RI、地区の状況を会員に発信する。地域の人々にロータリーを知って頂くよう

に努める。

## 実施計画

ロータリーの友誌の、特に重要な項目を例会時(原則第2週)に二人交互に説明する。ロータリーの友誌に当クラブの奉仕活動を投稿するようにお願いする。(1カ月以内、写真入りが採択されることが多いそうです)

## <プログラム委員会>

委員長 城戸八重子  
副委員長 今野 利雄

## 活動方針

楽しい例会にするために全会員の協力を得て、バランスのとれた充実したプログラムを目指します。

## 実施計画

- ・クラブ協議会／4回
- ・インフォメーション／9回  
(会員増強・青少年奉仕・職業奉仕・米山奨学会・国際奉仕・社会奉仕・ロータリー情報・雑誌広報・親睦活動各委員会)
- ・卓話／22回
- ・その他／7回
- ・例会変更／3回
- ・休祝日／4回
- ・定款の規定による休会／4回

## <職業奉仕委員会>

委員長 林 勝行  
副委員長 橋本 勝也

## 活動方針

ロータリーの活動の大きな柱ととらえて、自らの職業における職業倫理を高め、社会貢献に尽力する。

## 実施計画

- ・クラブフォーラムまたはインフォメーションを行い、職業奉仕に対する見識を高め、養う。
- ・職場見学会を実施する。

## <社会奉仕委員会>

委員長 今野 利雄  
副委員長 戸松 生吉

### 活動方針

私たちにとり今一番大切なことは、地域の人たちが安全で安心して暮らせる「地域安全社会」をつくることです。そこで、今年度は「地域安全社会」の実現を大きな目標として、奉仕活動を行います。

### 実施計画

- ・北堺警察署へ犯罪防止と交通安全への啓発のために、懸垂幕を寄贈。
- ・地域安全運動への協力。
- ・交通安全運動への協力。
- ・防災運動への協力。
- ・「陵東館長曾根」でのボランティアコンサート。
- ・大相撲 遠藤関と老人施設・保育所等を激励訪問。
- ・堺市民オリンピック・堺市展等に協力。

## <青少年奉仕委員会>

委員長 松永 典子  
副委員長 阪上 健

### 活動方針

地域内の青少年の非行防止および世界平和と異文化の理解を深め、健全なる青少年の育成を図る。

### 実施計画

- ・社会奉仕委員会と協力し、地域内の人々の生活の向上および青少年の非行防止と健全なる青少年の育成に努める。
- ・国際奉仕委員会のプロジェクトへの参加、世界平和と異文化の理解を深めるとともに健全なる青少年の育成に努める。

## <国際奉仕委員会>

委員長 佐々木伸二  
副委員長 上松瀬 洋

### 活動方針

ロータリークラブ定款、堺東ロータリークラブ細則に従い、国際奉仕に関する活動をクラブ会員へ啓発し、理解と参加を促

して奉仕活動を促進する。

### 実施計画

- ・地区協議会の報告をする。
- ・世界理解月間にインフォメーションを行う。
- ・大阪府立大学での「留学生日本語弁論大会」に参加、支援。
- ・NPO 法人エスペランサを通じ、ギニアビサウの中学生1名を里親として引き続き支援する。クラブメンバーにも引き続き支援をお願いする。
- ・ロータリー財団委員会、米山奨学委員会に協力。
- ・国際奉仕に関する情報をクラブメンバーにアナウンスする。

## <ロータリー財団委員会>

委員長 八百 正浩  
副委員長 藤田 隆生

### 活動方針

ロータリー財団の各々の活動について会員に情報を発信し理解と協力を求めていく。

### 実施計画

- ・寄付金額は目標額に達するよう会員に情報を発信していく。
- ・11月の卓話の時間には「元財団奨学生」田原希美さんをお招きする。もしくはインフォメーションまたはフォーラムを実施する。

## <米山奨学会委員会>

委員長 篠田 寛人  
副委員長 市平 一

### 活動方針

米山記念奨学会、米山奨学生に対する理解をクラブ会員全員で深め、堺東RCとして国際理解と国際親善に寄与できるよう努力する。

### 実施計画

- ・米山功労者、準功労者の増員・拡大を図る。
- ・全会員に地区目標を達成できるよう啓発する。

## < S A A 委員会 >

委員長 寺山 武夫

### 活動方針

明るく楽しい例会となるように努める。

### 実施計画

- ・例会の司会、ニコニコ箱の報告は順番とする。
- ・卓話前、時間があれば一口卓話をお願いする。(3分～5分迄)
- ・第3週例会のロータリーソングは「四つのテスト」とする。
- ・固定食事数は20人分とする。
- ・ニコニコ箱の年間目標額は130万円とする。

## < 会計 >

橋本 勝也

### 活動方針

堺東ロータリークラブ細則の規定を遵守し、厳密・適正な資産管理、会計業務を行なう。

### 実施計画

- ・堺東ロータリークラブ細則第4条第6節の規定に則り実施する。
- ・委員会活動資金は、できるだけ予算範囲内で執行されるようにする。
- ・毎月の収入、支出の帳簿および伝票等の監査を行なう。